

令和4年第2回定例会一般質問順序表

6月23日

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
1	7	木村 恵	1 新型コロナウイルス感染症について	1 ワクチン接種について	1 政府は4回目の新型コロナワクチンの接種を5月から開始した。赤平市では7月から始めることとし、広報あかびら6月号にお知らせを入れて市民周知した。自治体ごとに接種券の送付や予約の仕方が違うが、赤平市では60歳以上の方には3回目から5カ月経過したところに接種場所や日時を指定して随時郵送する。また18歳～59歳までの基礎疾患を有する方その他重症化リスクが高いと医師が認める方は申請していただく方式となった。それぞれどのような考えのもとこういう方法としたのか伺う。	市長
				2 あかびら市立病院について	1 あかびら市立病院で起こったクラスターについては5月20日から6月3日で収束したということだった。どのように起こりどう対策したのか。そして、このクラスター発生を受けその後の対策改善点や強化点などについてどうなっているのか伺う。 2 クラスターの発生により外来診療と救急外来は続けたがリハビリは6月7日まで休止した。入退院も制限をかけたが、影響はどうだったのか伺う。	市長 市長
				3 イベント対策について	1 昨年オンライン開催としたあかびら火まつり。今年は観客を入れて会場は飲酒禁止として開催することとなったと報道された。不特定多数の来場者が集まることとなるが、催しの内容や感染防止対策はどのように考えているのか伺う。	市長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
1	7	木村 恵	2 物価高騰対策について	1 赤平市独自の対策について	<p>1 今、新型コロナウイルスやロシアによるウクライナ侵略などによる物価の高騰が市民生活や事業者の経営を直撃している。国もコロナ禍における原油価格・物価高騰対応分として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の限度額を示した。各自治体はこれを活用して、独自の物価高騰対策を講じている。赤平市に対しては、交付限度額が令和3年度補正予算分1,938万6千円、令和4年度予備費分5,815万6千円、合計7,754万2千円と示された。現在どのように活用していく考えか伺う。</p> <p>2 交付金の活用が可能な事業例が国から示されている。生活者支援に関する事業と事業者支援に関する事業と別れており、ひとり親家庭などへの給付金、プレミアム商品券、事業者経営支援など、すでに赤平市でも行っているものに加え、公共料金や学校給食費等の負担軽減、事業者の燃料費高騰の負担軽減などがある。これを利用して給食費の無償化を行う自治体が少なくないが、子育て支援の一環として赤平市も実施する考えはあるか伺う。</p>	市長  市長
			3 福祉政策について	1 補聴器購入費助成制度について	<p>1 今年度から歌志内市、沼田町など空知管内でも補聴器購入費助成制度が、始められている。赤平市では調査していくということで検討されていると思うが進捗状況を伺う。</p> <p>2 根室市では今年度から補聴器に限らず車いすやパルスオキシメーター、たん吸引器など生活支援特別給付事業として幅広く対応し始めている。この方法も含め早急に制度設計して実施すべきと考えるが市長の考えを伺う。</p>	市長  市長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
1	7	木村 恵		2 福祉部門の機構について	1 地域共生社会実現に向けた提言が市民団体から出された。私も市民団体の方に話を伺ったが、高齢、障がい、児童、生活困窮者などの縦割り行政を見直すことなど、大きく4点にわたって提言が出されており、これからの福祉行政にとって必要な改革点だと受け止めた。報道では、市長のコメントは「ほとんど困った市民を一人でも少なくしたい。内容を検討したい。」というものだったが、これからの機構改革を考えていく上で、貴重な提言だったのではないかと考える。福祉部門の機構の今後についての市長の考えを伺う。	市長
			4 学校教育について	1 部活動の地域移行について	1 令和5年度から令和7年度にかけて政府は部活動の地域移行に向けた改革集中期間とし自治体に具体的な取り組みやスケジュール、推進計画を策定するよう要求した。指導者の確保やスポーツ団体の整備、大会の在り方や会費、保険等様々な課題が上がっているが、文科省は保護者の費用負担が発生すると明言している。そもそも部活動とは学校教育の一環であって習い事とは違う。この政府方針で進めていくと、部活動は保護者や生徒がお金を出して買ういわばサービスになってしまうのではないかと考えるが、教育長の考えを伺う。	教育長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
2	1	若山武信	1 除排雪対策について	1 トラック台数及び運転手の維持・確保について	1 現在、除排雪用トラック台数が減少傾向にあり、運転手の維持・確保も難しい状況にある。今後どのようにして除雪体制を維持していくのか考え方を伺う。	市長
				2 除排雪重機オペレーターの人材育成について	1 除排雪重機であるグレーダー、パワーショベル、ブルドーザー等のオペレーター不足が危惧される。他自治体では独自に人材育成しているところもあるが当市ではオペレーターの育成支援をどのように、考えているのか伺う。	市長
				3 当市独自の除排雪体制の確立について	1 将来的に除排雪用トラック台数の確保や運転手・オペレーター確保の難しさを考慮したとき、町内単位で除排雪作業が可能な工夫の検討が必要と思うが、体制確立に向けての考え方を伺う。	市長
				4 市民アンケートの一部矛盾について	1 市民アンケートについては、重要度、満足度、改善度という内容にて結果表示されているが、あかびら広報の市民アンケート結果欄に過去調査との比較で、満足度・上位3位にランクされている除雪項目が下位3位にもランクされている。この矛盾をどのように分析されたのか伺う。	市長
		2 新型コロナウイルス感染症について	1 当市における感染者数とその対応について	1 当市における令和4年5月末の新型コロナウイルス感染者数とワクチン3回目接種率について伺う。また、クラスター発生状況と対応について伺う。	市長	
			2 4回目ワクチンの有効性と安全性について	1 当市でも7月より4回目のワクチン接種が行われるが、その対応のあり方や使用されるワクチンの有効性と安全性について伺う。	市長	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
2	1	若山武信		3 マスク着用の指導について	1 コロナウイルス感染拡大防止の最たるものはマスク着用であり、国の判断基準は段階的に緩和傾向にあるが、当市における着用指導はどのような基準に基づいているのか伺う。	市長
				4 今後への対策について	1 イベントが増える夏場に向け、社会活動の増加とともに感染率も上昇し、更なる感染防止対策が求められる。道や空知との連携も必要になってくるが、その対応・対策が検討されているか伺う。また、各自治体でもウイズコロナからアフターコロナへの考え方が検討されはじめており、当市としてはどのように考えているのか伺う。	市長
			3 ヤングケアラーについて	1 ヤングケアラーの現状と当市における対応について	1 「ヤングケアラー」については、健康や学業に影響を与えるため、近年、大きな社会問題となっており、専門家は「周囲の大人が子どもの生活状況に目を向け、寄り添う必要がある」としており、その対応と対策も急がれ、国や地方自治体、地域が一体となって解決しなければならない問題である。当市におけるヤングケアラーへの対応と取組状況について伺う。	市長
				2 支援体制への取組について	1 国や道も支援体制の強化とともに具体的方針を示し、民間の北海道社会福祉協議会（札幌）はケアラー支援へ専門部署を新設、ケアラー支援推進センターを社協内に開設した。当市における支援体制への、取組について伺う。	市長
			4 市庁舎の有効活用について	1 一階ロビーの有効活用について	1 他自治体では庁舎ロビーを市民の憩いの場として有効活用している事例がある。当市においても、庁舎一階ロビースペースを市民の憩いの場として有効活用する考えはないか伺う。	市長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者			
3	5	北 市 勲	1 市政運営について	1 旧茂尻・赤間・豊里3小学校の空き校舎の管理・運用について	1 統合小学校の開校により空き校舎となった旧茂尻・豊里・赤間小学校の管理・運用は適切な情報提供に努め市民の意見を伺い判断することですが、適切な情報とはどのような情報なのか、また、情報の提供はされているのか伺う。	市長			
					2 赤平市としてどのような管理・運用案はあるのか伺う。	市長			
					3 管理・運営は市民の意見を聞きながら判断することですが、意見を伺う場面はどのような形式で、何時頃を考えているのか伺う。	市長			
						2 公共交通の整備について	1 中空知地域公共交通活性化協議会が発足し中空知地域公共交通のあり方等の協議がされていると思いますが、その進捗状況と赤平市の基本的な考え方を伺う。	市長	
								2 中空知地域公共交通活性化協議会において中央バス運行について沿線市町と連携を図り協力・支援のあり方についての検討をすることですが赤平市としての協力・支援について伺う。	市長
								3 商業の振興について	1 本年度市政執行方針に地域商業を守るため商工会議所や商店街振興対策協議会と連携し新たな生活様式に対応した支援を検討し活力あるまちづくりを推進することですが、ここ数年、市内には閉店した店舗や空き地が増えて来ており、これら状況の改善に向けて行政としての取り組みについて伺う。

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
4	4	安藤 繁	1 環境問題について	1 プラスチックゴミに係る取り組みについて	1 「プラスチック資源循環促進法」の施行を受けて、当市はプラスチックごみの取り組みについてどの様に考えているのか伺う。 2 「プラごみ削減宣言」をしている地方自治体が増えてきておりますが、当市として今後「プラごみ削減宣言」をする考えがあるのか伺う。	市長 市長
				2 観光の振興について	1 当市における今後の観光振興について	1 市内での「ドライブマイカー」等の映画撮影を受けて、市外向けの宣伝も含め、今後どのように観光振興を推進して行くのか伺う。 2 観光客が炭鉱遺産関連施設や映画のロケ地をわかりやすく観光できるよう総合案内板の整備を早期に実施しては如何か伺う。 3 情報発信基地「AKABIRAベース」における各種の情報伝達の充実やリーフレットについてどのように考えているのか伺う。
			3 図書館について	1 建物の老朽化に伴う対策について	1 図書館の建物の老朽化が進行しておりますが、移転等についてどのように進めていくのか伺う。	教育長
				2 利用者の利便性の向上とコロナ対策について	1 利用者の利便性の向上とコロナ感染症拡散防止の為の自動貸し出し設備等の導入について伺う。	教育長